

【小学校 高学年】

新規	書名	作者	出版社	本の紹介
1	チョコレート工場の秘密	ロアルド・ダール ／作 田村 隆一 ／訳	評論社	チャーリーが住んでいる町のチョコレート工場。世界一広大で、有名なワんカの工場。働く人たちの姿をだれも見ることがない、ナゾの工場。そこへ、5人の子供たちが招待された。チャーリーのわくわくドキドキの冒険物語。
2	手塚治虫 未来からの使者	石子 順 ／作 手塚 治虫 ／画	童心社	愛と平和をねがう気持ちで日本の漫画をリードしつづけ、惜しくも急逝した漫画の巨匠の波乱の人生。漫画家、アニメーター、医学博士の顔をもつ手塚治虫の世界がわかる本。
3	星の王子さま	サン＝テグジュペリ ／作 内藤 濯 ／訳	岩波書店	サハラ砂漠に不時着した孤独な飛行士と、「ほんとうのこと」しか知りたがらない純粋な星の王子さまとのふれあいを描いた永遠の名作。
4	【シリーズ】 名探偵 シャーロック・ホームズ	コナン・ドイル ／作 岩淵 慶造 ／絵	岩崎書店	天才的な観察眼と推理力を持つ私立・諮問探偵ホームズは、ロンドンのベーカー街221Bにあるハドスン夫人所有のアパートで、相棒のジョン・H・ワトスン医師と共に難解な事件解決に挑む！
5	エリカ奇跡のいのち	ルース・バンダー・ジー ／文 ロベルト・インノチェンティ ／絵 柳田 邦男 ／訳	講談社	生きる可能性にかけて、生まれたばかりの愛しい我が子を、走行中の列車から投げ捨てた母親。第二次世界大戦中のドイツで、奇跡的に生き延びた、ひとりの女性の物語。
6	【シリーズ】 星新一 ショートショートセレクション	星 新一 ／作 和田 誠 ／絵	理論社	異星人が皮をとかすというおそろしいウィルスを地球にばらまいた！ところが……。 (ねらわれた星より) 時代を感じさせない、意外な結末が小気味良い。
7	ワンダー	R. J. パラシオ ／作 中井 はるの ／訳	ほるぶ出版	「特別な顔」をもつ少年が教えてくれる世界の真実とは？ 子どものみならず、多くの大人の心を打つ全世界で発行された児童書。
8	【シリーズ】 獣の奏者	上橋 菜穂子 ／作	講談社	決して人に馴れず、また馴らしてもいけない生き物とともに生きる宿命の少女・エリン。孤独と悲しみのなかにおいても、やさしく凛々しく生きる孤高の魂の物語。
9	ルリユールおじさん	いせ ひでこ ／作	講談社	たいせつにしていた植物図鑑がこわれてしまった、パリの少女ソフィー。本を直してくれる人がいると聞いて、ルリユール(製本職人)を訪ねる。本への愛情と、時代をこえてつながる職人の誇りを描いた絵本。
10	72時間 生きぬくための101の方法 子どものための防災BOOK	夏 緑 ／著 たかおかゆみこ ／絵	童心社	災害が起こって助けがくるまで、長くても3日間。72時間生き延びれば助かる。子どもたちが、自分の命を自分の力で守れるように、防災の知識をイラストや写真とともに解説した本。どこからでも読むことができる。

	11	(直感こども美術館) すごいぞ！ ニッポン美術	結城 昌子 ／文	西村書店	なんとも不思議な土偶、平安貴族の雅を伝える「源氏物語絵巻」ユーモラスな「鳥獣人物戯画」北斎や歌麿の浮世絵、絢爛豪華な襷絵などなど。細やかで美しいニッポン独自のココロを伝える、子どもも大人も楽しめる画集。
	12	わたしはひろがる	岸 武雄 ／作 長谷川 知子 ／絵	子どもの未来社	「教室はまちがうところだ」に続く第2弾。親や兄弟、友人、勉強、社会、平和、愛国心、人権、自然、環境、戦争、人間とは。主人公が自分を、今を見つめ、新たに出発する決意に動かされていく様子がいきいきと描かれた本。
新規	13	かがみの孤城 上・下 *ポプラキミノベル	辻村 深月／作	ポプラ社	学校での居場所をなくし、閉じこもっていた主人公「ころこ」ある日、突然光り始めた部屋の鏡をくぐりぬけると、その先には、お城とオオカミのお面の少女。お城に集められた7人の子どもたちの成長の物語。
新規	14	【シリーズ】 ナルニア国物語 新訳	C・S・ルイス／作	角川つばさ文庫	この物語は、4人の兄妹たちが両親と離れ、田舎の古い家に預けられたことから始まります。ある日、4人は、それぞれ家の空き部屋を探検することに…。洋服だんすの扉の向こうはふしぎな国ナルニアでした。さあ！ナルニア国物語の始まりです！
新規	15	【シリーズ】 今、世界はあぶないのか？	ルイズ・スペルズベリー等 他／文	評論社	今、世界はあぶないのか？ 世界中で起きている問題をみんなで考えていこう！
新規	16	【シリーズ】 児童版 十年屋	廣嶋 玲子／作	ほるぶ出版	「あなたの大切なものを、時間魔法で十年お預かりします。そのかわり、あなたの一年分の時間をいただきます。」 時の魔法はいかがでしょう。
新規	17	いっしょにいきるってなに？ (こども哲学)	オスカーブルニフェ／文	朝日出版社	「いっしょにいきるってなに？」を考えるための大きな問題が6つ。いろんな考えをあれこれ屈み合わせたり、ふだんは見えていないところをのぞき込んだりしながら、他の誰にもたどりつけない、君だけの答えを探してみよう。
新規	18	なぜ、僕らは働くのか	池上 彰／監修	学研プラス	仕事ってなんだ？どうやって働く？好きを仕事に？仕事を好きに？将来どんな職業に就きたいのか、働き方について考えることができる一冊。
新規	19	ヤクーバとライオン I II	ティエソー・デ デュ／作	講談社	勇気とは何だろうか。困難な問題に直面した時、逃げずに真正面から立ち向かう勇気。いじめられている子を守ってやる勇気。勇気には、いろいろある。真の勇気とは何か考えられる物語。
新規	20	こども電車	岡田 潤／作	金の星社	こども電車は夢の中を走る電車。こどもなら誰でも乗れるはずなのに、心に傷を負ったり、自分にうそをついたりすると乗れなくなる。最終電車は9:00pm。夢と希望を乗せて、今、こども電車が走り出す！

※出版社は、この限りではない。